

○基本情報

法人理念	キリストの愛(アガペ)の精神を持って、障がいの有無にかかわらず「共に生き、共に歩み」あたりまえの暮らしが出来る地域共生社会の実現
支援方針	・生活能力向上のためにお子さんの状況に十分に配慮した関わりの中で必要な支援を行います。 ・将来的に通園や通学など地域とつながり、生活の場が広がっていくよう準備をすすめていきます。
営業日/時間	月曜日～金曜日 ※国民の祝日は休園 原則午前 8 時 30 分から午後 4 時 45 分(職員の居宅訪問移動時間を含みます)

○支援内容

	活動	5領域における支援
1	体調や様子の確認	(健康・生活) 心身の状態をきめ細やかに観察し、通常と異なる場合には速やかに必要な対応を行います。
2	はじまりの会(歌・絵本など)	(運動・感覚) ・姿勢保持や、運動・動作の改善、関節の拘縮や変形予防を行います。 ・筋緊張を緩和する環境作りや姿勢管理に留意して支援を行います。
3	課題(ふれあい遊び・感覚遊びなど)	(認知・行動) 視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用できる課題の提供を行います。
4	おわりの会	(言語・コミュニケーション) 意思表示の困難さに配慮し、表情の変化など小さなサインから子どもの気持ちを受け止め支援を行います。 (人間関係・社会性) 安心して活動に参加できるよう信頼感を育む支援を行います。
	家族支援	子どもたちの育ちに関する困りごとへ適切な相談援助を行います。
	地域支援	必要に応じて行政機関や相談支援事業所、他サービス事業と連携を図りながら支援します。
	移行支援	必要に応じて移行先へ支援内容や子どもの状態について共有します。
	職員の質の向上への取り組み	○事業所内勉強会(防災・虐待防止・支援スキル向上) ○外部研修